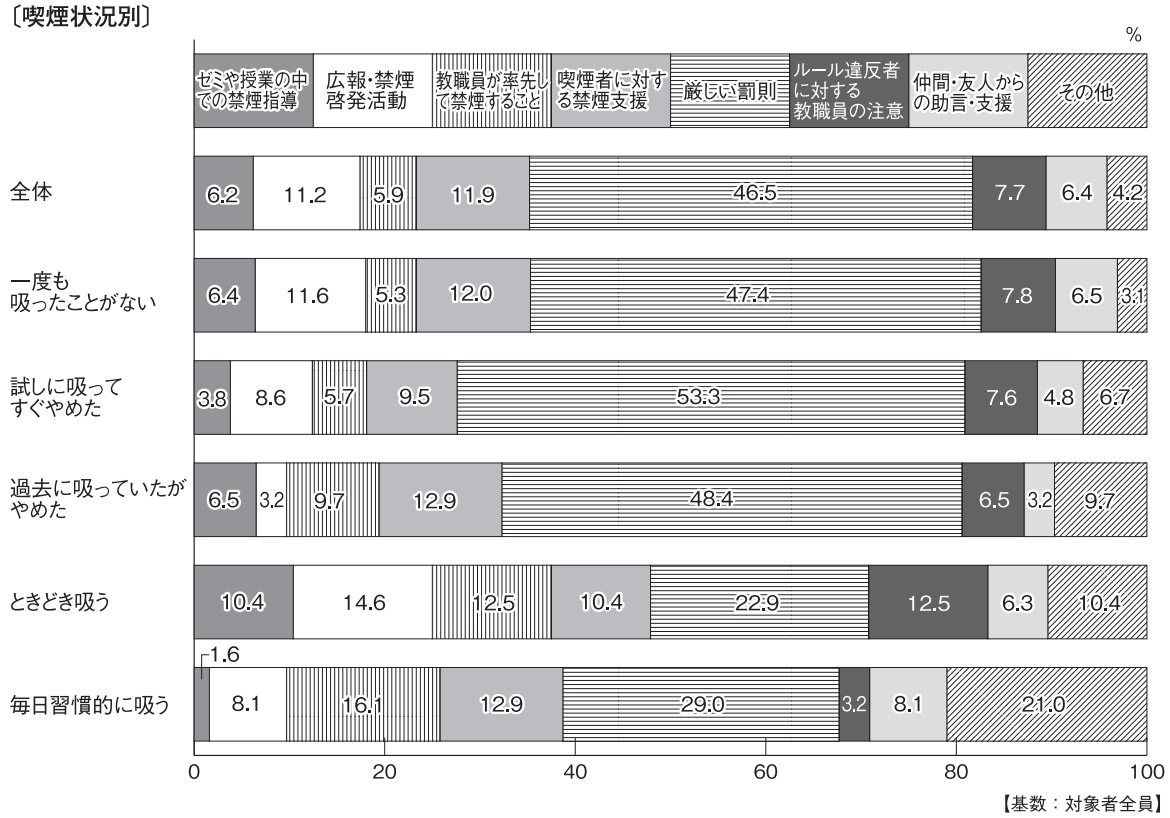
# 全面禁煙を実行するために必要なこと

**問4-10** 関西大学敷地内で全面禁煙を実施した場合、ルールが遵守されるために何が一番必要だと思いますか？




## 半数近い学生が「厳しい罰則」を求めている

全面禁煙を実施した場合、ルールが遵守されるために何が一番必要だと思うかという問いに対して、46.5%の学生が「厳しい罰則」と回答した。クロス集計で性別に比較すると男性が女性に比べて13.7ポイント高い結果となった。喫煙状況別に比較すると、喫煙者（ときどき吸う：22.9%、毎日習慣的に吸う：29.0%）に比べると非喫煙者（一度も吸ったことがない：47.4%、試しに吸ってすぐやめた：53.3%、過去に吸っていたがやめた：48.4%）は厳しい厳罰を求める傾向が強い。

また、喫煙者は厳しい厳罰と合わせて教職員が率先して禁煙することを求めている。学生、教職員の双方が自覚を持ってより快適なキャンパス環境に取り組んでいく必要がある。学内禁煙化は、全ての学校関係者が協力しなければ実現するものではないため、喫煙者に対する禁煙支援（11.9%）、広報・禁煙啓発活動（11.2%）を含め、大学全体としての禁煙に対する取り組みを強化するべきだと考えられる。